

2024年度 関西山岳ガイド協会 登山自然ガイド養成コース 開催のご案内



公益社団法人 日本山岳ガイド協会認定養成指導者

関西山岳ガイド協会(KAGA)の主催する登山自然ガイド養成講座では、公益社団法人 日本山岳ガイド協会の実施する登山ガイド資格検定試験の受講生を主な対象とした内容の講座を実施しております。

また、資格検定試験の受講生以外でも、一般の山岳団体でリーダーとして活動されている方や登山知識・技術をスキルアップしたい方も受講する事が可能です。

主催 : 関西山岳ガイド協会 (以下、KAGA)
募集対象者 : 公益社団法人日本山岳ガイド協会登山ガイド(I,II)/自然ガイド(I,II)受験予定者、 1次試験合格者、自然ガイド保有者、登山ガイドI保有者、スキルアップ希望者
最少開催人数 : 1名～
受講料 : 日帰り事前講習会 ¥20,000円 2泊3日 無雪期ルートガイディング講習検定 ¥60,000円 1泊2日(2回) 積雪期ルートガイディング講習検定 ¥80,000円 宿泊費用が別途発生します。 (KAGA 会員は特別料金設定がありますので事務局へ問い合わせください)
締め切り : 講習・検定は 20 日前まで、事前講習会は 10 日前まで

※免除規定適用の検定について

公益社団法人日本山岳ガイド協会 (以下、JMGA) が定める「検定免除規定」に基づき、実技検定試験 (二次試験) の免除規定に該当する講習項目「**無雪期ルートガイディング**」と「**積雪期ルートガイディング**」について講習の中で免除規定適用検定の時間を設け検定を実施します。

合格者に対しては、JMGA の二次試験 (実技検定試験) 受験申請書の「認定養成指導者推薦欄」に、推薦する旨の記名捺印を致します。受験者はこの推薦により JMGA の実施する二次試験 (実技検定試験) の当該科目について免除とされます。(JMGA への審査料別途¥11,000 が必要)

※講習・検定受講希望の方は、規定の装備の確認や検定項目についての講習も実施しますので、10/16,11/4 のいずれかの事前講習会への参加を推奨しています。

1) 日程、開催地及び内容(内容、日程は変更になることがあります。最新の情報は事務局までお問い合わせください)

	期日	開催地・宿泊予定地	講習・検定内容
第1回	2024年 10月16日(水) (締切10/6)	六甲ロックガーデン周辺地形	無雪期ルートガイドイング 事前講習会(実技全般)
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドイングに適切な装備、出発準備 ・ガイドイング能力(行動、自然解説、環境配慮) ・安全管理基礎(ロープの結びと使い方、ロープの横方向の固定、懸垂下降と顧客を下降させる技術、ザック搬送、ツェルト設営) 	
第2回	2024年 11月4日(月・祝) (締切10/25)	六甲ロックガーデン周辺地形	無雪期ルートガイドイング 事前講習会(実技全般)
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドイングに適切な装備、出発準備 ・ガイドイング能力(行動、自然解説、環境配慮) ・安全管理基礎(ロープの結びと使い方、ロープの横方向の固定、懸垂下降と顧客を下降させる技術、ザック搬送、ツェルト設営) 	
第3回	2024年 11月22~24日 (金~日) (締切11/2)	六甲山周辺地形	無雪期ルートガイドイング 講習・検定 免除規定適用の検定
	内容	1日目 講習(無雪期ルートガイドイング+安全管理) 2日目 無雪期ルートガイドイング検定 3日目 無雪期ルートガイドイング検定、安全管理基礎講習	
第4回	2025年 2月7~8日(金土)と 2月21~22日(金土) (締切1/18)	積雪状況により 大山・鈴鹿・ 氷ノ山・大峰・比良等	積雪期ルートガイドイング 講習・検定 免除規定適用の検定 2回に渡り実施,両日程の参加が必須です
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講習(積雪期ルートガイドイング+雪の安全管理) ・積雪期ルートガイドイング検定 ・雪の安全管理講習(出発準備、行動時の配慮、積雪期のロープ利用、ツェルトの使用、雪崩対策) 	

*日程・開催地は変更する事がありますので、お申し込みの際にご確認下さい。

*申込締め切り期限を過ぎた場合はご相談下さい。

*受講料には、交通費、宿泊費、食事、保険代は含まれておりません。

*受講者はアイゼン・ピッケル・ザイルなど登山用具を使用するケガ・遭難をカバーする山岳保険に必ずご加入下さい。未加入の方はご相談下さい。

*悪天候が予想される場合の開催に関しまして、担当者からご連絡させていただきます。

2) キャンセル料について

参加を取り消しされる場合、講習料金の中から次の取り消し料金を頂きます。

実施日の 15 日～9 日前までの取り消し	受講料金の 20%
実施日の 8 日前から前日までの取り消し	受講料金の 50%
実施当日の取り消し	受講料金の 100%

3) 装備について

装備表 登山 I・II

v 1.42

対応する講習・検定（一般・専門装備は共通）
 ・資格試験対応講習会 無雪期及び積雪期
 ・登山 I・II 無雪期RG、安全管理
 ・登山 I・II 積雪期RG、雪の安全管理（雪山装備）

	品名	数量	備考
一般装備	リュックサック	1	40%程度以上 背負搬送の荷重に耐えられる強度のもの
	ガイドに相応しい服装	適量	
	登山靴	1	
	雨具	1	
	防水スタップバック	適量	ザック内の全装備を入れられる容量のもの
	ツールナイフ	1	ロープをカットしたり、様々な用途で使用できる万能タイプで、携行に適しているもの
	サングラス	1	
	ヘッドランプ	1~	顧客用予備も含めて複数
	ツェルト	1	床130×210cm程度（間口×奥行）
	地図およびルート図	適量	検定地エリアの国土地理院1/25000地形図を持参すること。磁北線を引いておく。 ルート図は、見やすいと思うもの、広域と詳細があるとよい。 地形図コピー併用も可。スマートホン等のアプリ及びGPSは不可。 ※検定地の地形図については、集案案内資料にて指定する
	時計	1	
	プレートコンパス	1	
	高度計	1	腕時計タイプで可
	ファーストエイドキット	1セット	テーピングテープ（38mm幅）、暑いときは熱中症対策、寒いときは低体温症対策を加えること
	バーナー&燃料+クッカー	1	非常時用
	ライター	1	着火できるものであれば可
	ストック	1	顧客の非常時用
	ホイッスル	1	ザック付の物は不可
	検定地域のガイド用資料	適量	図鑑・観察用具等 ※ルートガイディング検定のみ
	顧客配布用ガイド資料	2部	検定地域において、任意設定したルートでの顧客向け資料。自分用と検定員への提出用 ※ルートガイディング検定のみ
	水筒	1	真水を含めること
保温ポット	1		
行動用食糧	適量		
ビニール袋	適量	ゴミ処理用等	
トイレットペーパー	適量		
筆記用具	1		
健康保険証	1		
専門装備	品名		備考
	登山用ロープ	1	UIAA規格 シングルまたはハーフのクライミングロープ30m以上、または UIAA規格 スタティックロープ 30m以上も可 ロープ径については規定しないが概ね8~9mmφ前後で自分の手のサイズになじむもの。
	HMS安全環付カラビナ	3	CE規格品 ロックシステムはスクリュロックであること
	反転防止機能付HMSカラビナ	1	CE規格品 ビレイループに装着する
	カラビナ	2枚以上	CE規格品 オフセットD、スタンダードD（オーバルは不可）
	ソウンスリング150~180cm	1	CE規格品 危急時の背負搬送、お助け紐などに使用することが多いので幅広いナイロンタイプが望ましい。
	ソウンスリング120cm	2	CE規格品 強度、携行、鎖場での使用等考えるとダイニーマ製の細身のソウンスリングが望ましい。
	ソウンスリング60cm	2	CE規格品 強度、携行、鎖場での使用等考えるとダイニーマ製の細身のソウンスリングが望ましい。
	ブルージックコード	1	引き上げシステムの構築に使用する。軽量アッセンダーでも可。
	セルフジャミングブーリー	任意	CE規格 引き上げシステムの構築に使用する。セルフジャミング機能付であること。携行に便利な小型なもの推奨。オーバルカラビナとセットで装備する
	皮手袋(ロープワーク用)	1	操作性、耐久性を考慮すること。
登山用ハーネス	1	CE規格品 セパレートタイプ、ダイアパータイプがある。ダイアパータイプ=レックループをクイックバックルなどで固定・解除が容易にできるため、クランボン、スノーシュー(ワカン)等を装着したまま着脱ができる。軽量、コンパクト。実技検定ではどちらを使用しても構わないが、ダイアパータイプを推奨する。 ビレイループに、反転防止機能付HMSカラビナ装着すること。	
登山用ヘルメット	1	CE規格品 自分の頭部サイズに合ったものを選ぶこと。	
雪山装備 ※積雪期のみ	品名		備考
	冬季用登山靴	1	無雪期用の登山靴は不要
	冬季用アウター・パンツ	1	検定地の天候に応じた、雪上の活動に相応しい服装（上・下）
	ゲーター	1	雪の侵入を防ぐもの。ゲーター付き冬季登山靴でも可
	防寒具	適量	防風防寒着、ニット帽、バラクラバ、ネックウォーマー、手袋等
	ゴーグル・サングラス	各1~	予備も持参すること
	ビーコン	1	アンテナ3本内蔵のもの
	プローブ	1	長さ2.4~3m推奨
	スノーシャベル	1	携行に向けたもの。雪崩対策に適しているもの。
	ピッケル	1	縦走用のもの。ピッケルバンド装着も可。カバーを付けて携行すること
	アイゼン	1	縦走用 10~12本爪
スノーシュー	1	起伏のある山岳エリアで有効なものを持参。当該検定エリアでは必携とする。	
ストック	1セット	スノーバスケット装着すること	
ワカン	任意	当該検定エリアで有効と思えば持参のこと	

4) お申し込みの流れ

お申込み（メール）



受付連絡（メール）の連絡



受講料振込



実施要項・装備のご案内（実施日の10日前ぐらい）



講習実施

5) お問い合わせ・お申込み・振込先

1. 関西山岳ガイド協会

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江 5-2-25-705

事務局 武藤 直 (080-3132-8171)

メール : kansaisangaku@gmail.com

*お申込みはメールにてお願い致します。

2. 申込メール記載必要事項

1. 申込講習・検定
2. 氏名・生年月日
3. 郵便番号・住所
4. 携帯番号・連絡先メールアドレス
5. 緊急連絡先
6. 志望区分(自然Ⅰ,自然Ⅱ,登山Ⅰ,登山Ⅱ)
7. 受験状況(一次試験の可否、合格済の二次試験、合格日付、取得済のJMGA 資格名など)
8. その他(簡単に受講動機)
9. 主な山行履歴(無雪期、積雪期、バリエーション、沢などフリーフォーマット)

3. 振込先

関西山岳ガイド協会 カンサイサンガクガイドキョウカイ ナカガワキョウタ
三菱UFJ銀行 谷町支店 普通 5006726